



町長
ほっと
タイムス

ブランドづくり 「社会への提供価値や約束は何か？」

町長 エッセイ

Essay

左町長 原田真樹

みなさんこんにちは。これまで庄内町では、町全体の「ブランド化」を考えてきました。「ブランド」は地域の歴史や伝統の中で、長い間にその地域の「特長」になったものといえます。私は、他所の人から「庄内町は何の町？」と問われた時に、「おいしい米のルーツ、亀の尾の里」、「月山山頂の町」などと答えてきましたが、これは具体的な説明無しに果たして庄内町をイメージしてもらえようでしょうか。

▼7月1日付の日本経済新聞朝刊に、「今春入試で実志願者数が私立大学で最多になるなど法政大学が元氣だ」という記事がありました。その理由として、2014年に法政大学の田中優子総長が就任以来、「ブランド戦略」を重視し、「ブランドは、社会との約束である」という考えを軸にすえ、「長期的な信頼と明確な存在感を得て初めてブランドは確立する」というものとして、「ブランド戦略」を全学で実践してきたことが記されていました。

▼この例は、大学の活性化ではありませんが、我々自治体や企業など他の分野にも学ぶべき共通点が非常に多いと感じました。世界中が独自のブランドづくりに必死です。今後、本町の新たなブランドづくりやその確立に向けて、「ブランド戦略」は有効な手段となるでしょう。本町の社会への、提供価値や約束は何か？などをよく考え、より多くの人材を巻き込めるような仕組みづくりを考えたいと思います。

ばんごたんば

広域情報
コーナー

鶴岡市 ● TSURUOKA

酒と肴と鼠ケ関

サワラまつり

- 日時：9月29日(日)11時～15時
- 会場：マリンパークねがせき (鶴岡市鼠ケ関)
- 内容：サワラ料理販売、地酒の試飲酒の肴と特産品販売、念珠閑辨天太鼓演奏
- 問合せ：あつみ観光協会 0235(43)3547

遊佐町 ● YUZA

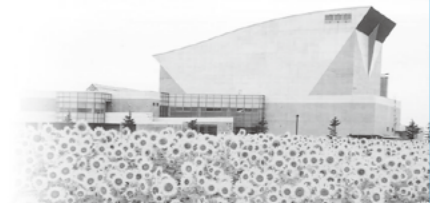
第8回めぐり商工フェア

- 町の商工業を紹介し地域の魅力について再認識を図る「ゆぎ商工フェア」を開催します。
- 日時：9月29日(日)10時～15時
- 会場：農業者トレーニングセンター
- 内容：企業の紹介、働く車展示、ものづくり体験、屋台コーナー
- 問合せ：遊佐町商工会 0234(72)4422

酒田市 ● SAKATA

酒田市民芸術祭開幕記念式典・公演 「和の美静と動―伝統と創造―」

- 【開幕式典・公演】
- 日時：9月8日(日)【開場】12時30分
- 【式典・開幕公演】13時



Hibiki News

芸術文化の美しき胎動

庄内町文化創造館

響ホール ● 0234-45-1433
ホームページアドレス ● <https://www.hibikihall.jp/>

ニュース

コンサート&イベント情報

9/14 (土)	第17回山形県少年少女ピアノコンクール酒田地区予選 開演10:00(予定) 入場料/無料 【主】山形県少年少女ピアノコンクール実行委員会 【問】0235-23-0370 (事務局：(有)庄内音楽センター・おんがくハウス)
9/15 (日)	第17回山形県少年少女ピアノコンクール鶴岡地区予選 開演10:00(予定) 入場料/無料 【主】山形県少年少女ピアノコンクール実行委員会 【問】0235-23-0370 (事務局：(有)庄内音楽センター・おんがくハウス)
9/16 (月・祝)	第15回上野順子音楽教室・175音楽教室 合同発表会 開場13:30(予定) 開演14:00(予定) 入場料/無料 【主】上野順子音楽教室、175音楽教室 【問】090-5592-0005 (上野)
9/28 (土)	ニケラベリーダンス発表会 Bellydance Festival 2019 開場18:00 開演18:30 入場料/全席自由1,500円 (当日2,000円) ※中学生以下500円 【主】ニケラベリーダンスカンパニー【問】090-9143-1853
9/29 (日)	第17回山形県少年少女ピアノコンクール本選 開演10:00(予定) 入場料/無料 【主】山形県少年少女ピアノコンクール実行委員会 【問】0235-23-0370 (事務局：(有)庄内音楽センター・おんがくハウス)
10/6 (日)	浜博也 新曲発表記念コンサート2019 ～皆様の声援と共に"夢あるかざり"大舞台へ飛躍～ 開場17:30 開演18:00 入場料/5,500円(新曲CD付き) 【主】夢あるかざり実行委員会 【問】090-4546-4263(庄司) 090-8926-5340(齋藤)

チケット好評販売中!

9/18(水) 世界最高峰の演奏を響ホールのステージで…
ウィーン=ベルリン ブラス・クインテット

- 公演時間：開場18:30 開演19:00
- チケット：全席自由 一般3,500円
※当日は500円増し

9/22(日)10:00より販売開始!

11/27(水) 明るく楽しい綾戸ワールド!
綾戸智恵 DO JAZZ LIVE

綾戸智恵がついに初登場!
綾戸ワールドをぜひご堪能ください。

- 公演時間：開場18:00 開演18:30
- チケット：全席指定 一般 5,000円
※当日は500円増し
(お1人様2枚まで)



おんぼろのなま

文・絵 樋渡 浩さん

「となりね(隣りの家)から梯子カッデこえ(来なさい)」
「あえや(あらあら)、この花カッデきたし(きました)」
「この煎餅カッデぐで年寄りには齧らんね(齧られない)」
今でもお年寄りから聞くことがある言い方である。

梯子カッデは梯子を借りて、花カッデは花が枯れて、煎餅カッデぐでは煎餅が硬くての意であるが、カッデには様々の意味があったと言いたいのではない。おらほのことばには「促音」で表記する音の次に濁音がある。「ことばを言いたいのである。」

標準語では、リップ(立派)、ハッピ(法被)、シッパ(湿布)などのように促音に半濁音が続くことはあるが濁音が来ることはない。
ところが、おらほのことばを含む山形弁には、促音の次に濁音が来る形の言い方が普通にある。特徴の一つと言えよう。

第一音がアの段音であることばだけを考えてみても、アッゲ(赤い)、サッダ(された)、タッダ(垂れた)、ナエッダ(泣いてる)、ハッダ(端)、マヂッダ(待っていた)、ヤラッダ(やられた)、ワッダ(割れた)などが思い浮かぶ。

